

9/26 高教組の未来を考えるフォーラム チャットでの発言

14:14:38

自分の感覚だと、若い人の組織率がガクッと下がったことが組合員数減少の原因かと思っていたのですが、そうでもないらしいですね。そうだとするとその原因の分析は？

14:17:29

質問の形はとっていましたが、コロナ禍でも赤字幅が減った程度というのはショックでした。

14:29:15)

選挙と同じで投票しなくても、組合に入らなくても世の中は変わらない、と思っている空気が世の中に蔓延しているような気がするの考えすぎですかね。

15:05:37

他県の様子は自分も二十年ほど前青年部役員をやったときに大変と感じるとともに学校内も様子も締め付けが厳しかったように感じます。これをパンフを作るんだっいたらぜひ載せてもらいたいです。

15:07:58

多くの先生は他県の様子がわからないので、「これが普通」と思っているのでしょうね。全国総文に行くと学級通信ですら管理職の検閲があるから出さない、という県もあり驚きます。

15:11:00

全教専門部の常任委員などをされている方が長野高教組より専門部にいらっしゃるので専門部ニュースだけの広報ではなく、組合で情報共有できませんか(私も専門部常任委員会で交流したことをニュースにさせていただいています一定通部ですか)。この交流で長野高教組の進んだ面・遅れている面がわかります。

15:14:05

権利が当たり前になっていて組合の存在意義を全くわかっていない。特殊勤務手当一つをとっても、ここまで充実しているのはこれまでの交渉の成果です。部活動指導手当一つとても組合がなければ数万円の収入がなくなります。悲しいかな複数校で事務担当してきましたが組合に入っていない方からの提出がほとんどです。なぜこれだけの恩恵を受けていて組合活動に参加しないのか歯がゆくて仕方ありません。

15:16:10

〇〇先生、ナイス！先生が子供や生徒にとって魅力的な仕事と映らなければ寒いですね(^_^)☺

15:16:21

部活動の被服貸与(でしたっけ?)も組合の成果なのに未組の人が何も知らずにいただいているのも理不尽ですよ。ね。

15:17:39

〇〇先生のご発言素晴らしかったです。その通り！

15:25:34

現在本分会の体育の加入は0であるし、多分体育の加入率が低いのではないか。それについてある体育の教員にきいたところ高体連や協会の仕事が忙しく、役員なども引き受けることは絶対無理と言っていた。ここら辺にもメスを入れた方がいいと思う。

15:29:24

10年前くらいから保健体育科の加入が急激に減ったような気がします。周りに分会員がいなければ、勧誘も難しいですよ。

15:33:17

部活動問題については別途会を持ってもらいたいです。いろいろな課題があると思いますし、部活動の組合方針によってはそれこそ影響を与えることも考えられます(部活を積極的にやりたいという意見もわかります)のでよろしくをお願いします。

15:34:37

学校という職場の過酷さがかつてなく言われているなかで、若い方の加入が減っているということは普通に考えておかしいことです。ニーズに応えられていないのではないかという分析反省が必要ではないでしょうか。

15:36:00

〇〇先生のご意見にとっても心強く感じました。

15:44:27

「職場の分断」というのは大切なキーワードだと思いました。分断されて、協力できない状態が労働者にとって一番弱いのではないのでしょうか。

15:46:00

先ほどの部活のことも、部活をやりたい先生ともう無理、という先生が分断されない議論が必要だと感じます。

15:48:43

本当にその通りだと思います。部活動指導を熱心にしていただける先生はとてありがたいと思っています。でも、やはり過重な負担を感じている先生もいるので、両者が納得できる落としどころを考えていきたいです。

15:48:44

かつてはベテランの先生方にお茶(やたまにお酒も)しながら教育について語り合ったことがあります(高退教で活躍されています)。定通部の仲間では、泊りがけで語り合ったこともあり、その方々からのお話が今の財産になっています。この頃はPCに向かう時間が多いのと様々な調査が下りてきて、そのような時間や空間が取れないのも(そのようなことを厭う方も)組合離れにつながっているのかなと思います。今後高教組の継承について何らかの手立てを考えていかなければと思います。

15:49:50

部活についてはずっと違和感を持ってきました。運動部の顧問を引き受けると平日 18 時 19 時まで帰れないのが当たり前になってしまいます。休日も少なくとも 1 日はつぶれてしまいます。個人的な考えですが、部活で直接指導しなくても、勤務後や週末に自分や家族のために時間を使うことで、自分を磨きながら逆に教育にフィードバックできる部分もあるはずです。〇〇先生がおっしゃるように自由に選べるようになると思います。

15:51:17

部活動については、①教育課程に位置付けられている課外活動のありかた、②部活動顧問のありかた、③校務分掌と分掌の決め方(民主的な分掌の決め方)、等に分けて、整理しながら議論をする必要がありますね、

15:51:56

〇〇先生のご意見に付け加えれば、進路の問題と部活、私学との関係など考えなければならない課題が多いです。研究者も含め話し合いしなければと、ここんどこ感じてます。

15:52:50

1 クラス減で定員 2 マイナス、1 クラス増で定員 1.5 プラスだから多忙化するの当たり前ですね。仕事の中身は変わらないわけですから。

15:54:46

岩波書店デビッド・グレーバー著「ブルシット・ジョブ クソどうでもいい仕事の理論」社会は封建制に向かっている？格差問題は極限まで来てます。

16:00:40

様々なアンケートの集計やまとめをしていて、「これがブルシットジョブだ！」と思うこともあります。